

2011

Nara Prefectural News Letter / 2011

6月

# 県民だより

# 奈良

な  
ら



第300号

特集  
4P

住みたくなる  
奈良へ続けられる



奈良の  
「いま」が分かる  
広報誌

「県民だより奈良」はホームページからもご覧いただけます URL [www.pref.nara.jp/koho/kenmindayori/](http://www.pref.nara.jp/koho/kenmindayori/)

今月の表紙 農産物直売所「黒滝こんにゃく・よもぎの里」の皆さん

県政HOTニュース / 2P

第2期 荒井県政がスタート  
南和の医療は南和で守る

新連載 万葉集を訪ねて / 8P

平城京の東 ~御蓋山の月~

とっておきの奈良 / 9P

郡山城下町 地区

~金魚が泳ぐ城下町で  
歴史が香る町家ウォーク~

奈良印良品 / 10P

三笠産業株式会社  
日本初のポンツ！は、  
奈良県で生まれました。



第35回全国育樹祭開催  
(11/20)まで 172日

# 第2期 荒井県政がスタート



花束を手に多くの職員に迎えられた荒井知事



県庁で行われている定例記者会見などから、知事の発言や方針を紹介。県政の新たな動きをお伝えします。

## お知らせ

ホームページ「こちら知事室です」に、定例記者会見の様子や「あらい日誌」を掲載しています。ぜひご覧ください!

[あらい日誌](#)

[検索](#)

このたび、引き続き奈良県知事の仕事をさせていただきました。

「一期4年間の成果は何ですか」とよく聞かれました。それについて「県庁職員

と4年間、奈良県を良くするための議論を重ねてきた結果、職員のパワーがアップしたことが誇りです」と申し上げてきました。2期目となる今後は、職員皆が、自らの能力を信じ、自信と意欲をもって、そのパワーを存分に行使し、奈良県政の発展に尽力することを期待しています。

もうひとつ、私たちの仕事、県の行政の役割は地域のソリューションを提供することだと思います。各課に分かれたそれぞれの仕事は、ひとつの製品とも言えますが、その製品を個別に使うだけでは、地域の課題解決のため威力を発揮できません。県庁の各部局それぞれの力を結集し、地域のソリューションとなる大きな力を提供することが必要です。また、この地域ソリューションは、県庁のものだ



就任式での知事訓辭

頭に、改めて初心に立ち返り、これからも精一杯、奈良県発展のために尽力してまいります。

これらのことなどを念じ、地域のソリューションとなる大きな力を提供することが必要です。また、この地域ソリューションは、県庁のものだ

けでなく、民間・NPO・企業など、それぞれが持つソリューションと併せて、地域に提供していくことが、地域のためにより大きな力となっていく思います。

最後に、私はこれまで「上司は知事や政治家ではなく『県民』」と言つてきましたが、2期目に際し「上司は『未来の県民』」ということを付け加えたいと思います。未来的な投票権がないわけですが、彼らを上司と思って仕事をすることは、必ず奈良の良き未来を築くことにつながると思います。

奈良県知事

荒井正吾

# 南和の医療は南和で守る

4月28日、下市観光文化センターにおいて、「第4回 南和の医療等に関する協議会」が開催され、南和の医療体制のあり方（施設の整備方針）、奈良県地域医療再生計画が承認されました。



開会の挨拶をする荒井知事

南和医療圏（五條市と吉野郡の3町8村）の医療の提供を維持していくため、荒井知事を会長、南和医療圏の各市町村長を委員として昨年7月に設置された「南和の医療等に関する協議会」（以下「協議会」）。今回、4回目の会議を開催しました。

## ●前回までに決まったこと

3つの公立病院（県立五條病院、町立大淀病院、国民健康保険吉野病院）がいずれも救急病院であることなどから、患者が減少し、さらに患者が減少するという悪循環に陥っており、南和の医療提供の維持が困難な状態にあります。そこで、今後の南和の医療体制のあり方として3病院を、地域医療の拠点となる救急病院（急性期）と、地域医療センター（リハビリや長期療養が必要な患者に対応する病院）

に役割分担し、医療体制を再構築することなどが合意されました。

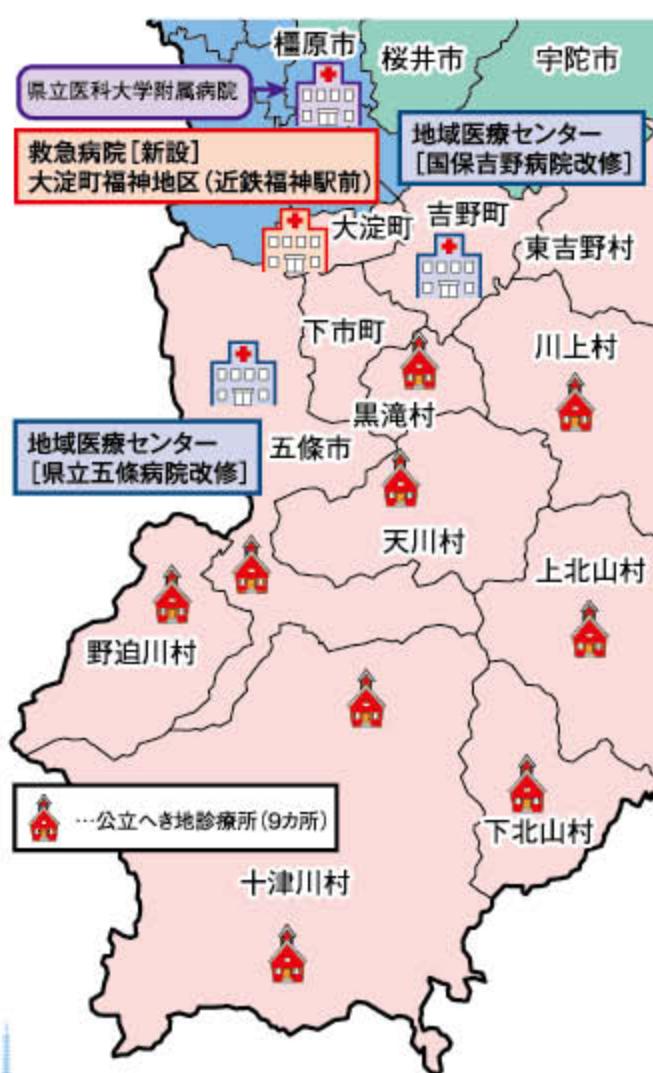
## ●今回の協議会で決定された内容

施設の整備場所は交通アクセスや整備費用等を検討した結果、救急病院を大淀町の近鉄福神駅前に新設し、県立五條病院と国民健康保険吉野病院を改修・整備して地域医療セン

ターとし、平成26年度中の供用開始を目指します（左図参照）。また、国へ提出する「奈良県地域医療再生計画」が承認されました。主な内容は、①再編後の3病院は、南和医療圏構成市町村と県を構成団体とする一部事務組合を設置し、一體的に運営する、②救急病院はヘリポートを有し、へき地診療所の支援や地震・洪水などの災害医療にも対応するなどとなっています。

次回の協議会では、医療体制の基本構想を確定し、新体制設立の準備を進める予定です。

## 再編後の救急病院・地域医療センターの位置図

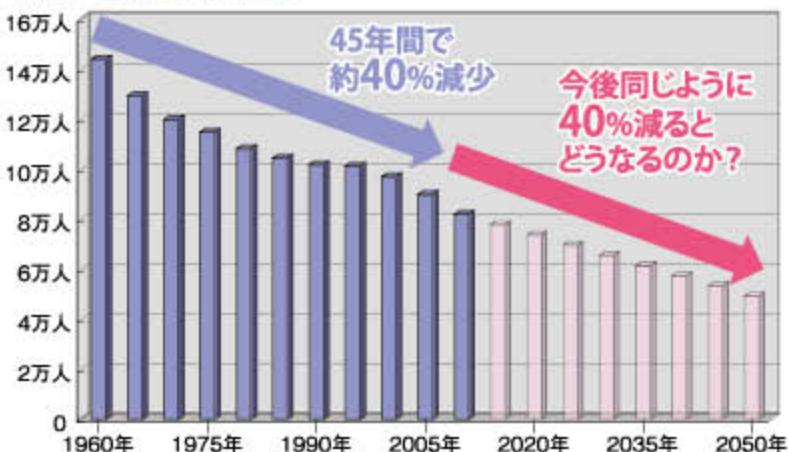


# 特集

# 住みたくなる、 住み続けられる 南部へ

奈良県の南部地域では、1960年から2005年までの間に人口が約40%減少し、過疎化と高齢化が進んでいます。その結果、地域産業の活性化など多くの課題を抱えています。その課題を解決し、南部地域に再び活気を取り戻すため、県では「奈良県南部振興計画」を策定し、実効的な事業を具体的に示しました。

## 南部地域の人口推移



①南部地域では人口が減少し続けています。これまでも道路など生活環境の整備や福祉の充実、産業の振興など各種の取り組みをしてきましたが、人口減少に歯止めがかかっていないのが現状です。②高齢者比率（全人口に占める65歳以上の人割合）も28・8%と高いにもかかわらず（県北・西・中部は19%）、③医師不足など医療体制は深刻な状態です。④雇用の場も十分に確保できません。⑤高校・大学への進学を契機に、南部地域から転出し、戻らないケースも見られます。また、

現状は  
どうなっているの？



## 南部地域の現状と課題は？

⑥バス路線が減少し、買い物ができるお店も減っており、生活の維持が困難になつてきています。

どういったことが  
背景にあるの？



さまざまな背景が考えられます。少なくとも雇用の場がないところに人（特に若者）は集まりません。人がいない、つまり患者が少ないところに医師は集まらず、生徒の少ないところで学校は成り立たません。またお客様の少ないところではバスやお店は維持できません。そして医師や学校、生活基盤が不足しているところには人は集まら

ず、ますます過疎化と高齢化が進むことになります。

では、なぜ雇用の場がなくなつたのでしょうか。それは、かつての基幹産業であった林業が衰退したことが大きな原因です。南部地域は約92%が森林であり、林業の発展が重要となつてきました。しかし、木材の貿易自由化に伴い大量の外材が流入し、また住宅建築様式の多様化などにより木材需要が減少し、さらには木材価格が下落したことなどから、林業が衰退しています。



なにが課題なの？



行政に望む対策として上の4点が上位に挙げられました。

日香村)も計画の対象としています。

地域支援員を配置しました。

## 奈良県南部振興計画の内容は？

### 概要

現状とその背景から、次の4点が南部地域の主な課題として見えてきます。まず、雇用の場を確保するために、  
①若者の雇用の場の創出と、②林業等の地域産業の振興が必要となってきた。心して暮らし続けることができるよう、そして、そこに住んでいる人が安心して暮らしができるよう、③医療を中心とした高齢者福祉への支援や、④買い物・バス交通の確保など集落の維持・活性化が必要となります。

### ① 対象地域

このような現状と課題を受けて、南部地域に再び活気を取り戻し、そこに暮らす県民の方の生活を守るために、実効的な取り組みを進める本計画を策定しました。ポイントは次の4点です。



■ 南部地域  
■ 南部地域と同様の課題を抱える地域

### ② 対策の3本柱

- 1 産業振興の強化と  
2 安全・安心・快適な生活を  
支える社会基盤の整備

- 3 地域の魅力資源を活用した  
観光・交流・定住の促進

### ③ 対象事業

対象地域内で取り組む事業だけではなく、通勤圏内での雇用創出など、対象地域を活性化するため、周辺地域での取り組みも計画の対象としています。これにより実現可能性のある取り組みを広域で行うことができます。

これらがこれまでの南部振興の取り組みとの一番の違い！

### ④ 推進組織

南部振興に関する全ての事業が円滑に進むよう、関係部局と常時調整を図るために、平成23年度から南部振興監理課を設置し、地元のニーズや情報をきめ細やかに把握するための

### 具体的な取り組み

それでは、上記の3つの対策の柱ごとに具体的な取り組みを見てていきます。

- 1 産業振興の強化と  
2 安定した就業の場の確保

- ① 旧耳成高校跡地に拠点商業施設を設置して、農産物の大規模直売所とする、  
② 京奈和自動車道、I.C.周辺に産業集積地を形成する、などさまざまな取り組みを計画・実行しています。

ここではすでに行われている「県産材の安定供給と利用促進」について詳しく見てみます。

### 県産材の安定供給と利用促進

南部地域発展のキーとなる林業。その衰退の原因である、生産力と需要の減少を克服するため、県産材の安定供給と利用促進に取り組んでいます。

### 県産材の安定供給

木材搬出コストを抑えるために、急峻な地形でも壊れにくい作業道整備を進めています。また木材生産につながる間伐を支援し、林業機械の導入にも取り組んでいます。

## 【県産材の利用促進】

県産材を使つた新築やリリフォームに対して補助金を出したり、県共施設の木造・木質化を進めたりするなど、県産材の需要を高めています。



## 2 安全・安心・快適な生活を 支える社会基盤の整備

①南和地域の新しい医療提供体制を構築する(3ページ参照)、②京奈和自動車道やそのアクセス道路などを整備する、などさまざまな取り組みを計画・実行しています。

ここではすでに行われている「広域通院ライン」について詳しく述べます。

医師が不足している南部地域。高度医療を受けるためには地域外への移動が余儀なくされます。しかし、バス



## 3 地域の魅力資源を活用した 観光・交流・定住の促進

「これまでに、透析や他科の診療を受けた後、疲れた体で車を運転して帰ったり、遅い時間のバスで帰ったりしていたので、すごく便利になりました。また、八木の方にも出やすくなり、買い物も楽しめるようになつたんです」

①三重県・和歌山県と連携して、昨年7月に建国した「吉野・高野・熊野の

路線の減便により、遠方への通院に適した時間にバスが運行していないのが実状でした。そこで、本年2月28日から、「広域通院ライン」の実証運行を始めました。十津川温泉から五條バスタセンターまでの路線を、通院に使いやすい時間で1日1往復運行しています。

## 広域通院ライン

を利用して五條

病院に通院され

ている、十津川

村在住の松田廣

江さんにお話を伺いました。



## 歴史展示の推進等による 明日香の魅力向上

国を中心に、広域で楽しめる観光施策を取り組む、②地域の特性を生かした宿泊施設を誘致する、などさまざま取り組みを計画・実行しています。ここでは、「歴史展示の推進等による明日香の魅力向上」について詳しく見てみます。



## 今後の展望

今後は、この奈良県南部振興計画に基づいて、事業を実施していきます。そして、地元のニーズを把握し、市町村等と協働して取り組みつつ、毎年計画の内容を見直し、常に良好な取り組みを目指します。

## 知事から ひとこと

南部地域には厳しい現状があります。しかし、そこに暮らす県民の方の生活を守り、また県土保全や水源涵養の役割を果たす森林を守るためにも、南部振興は必ず取り組まなければならぬ奈良県の課題です。

県民の皆さん、どこに出かけ

るか迷ったときに、南部地域を観光し、何か一つでも買うだけで、それは大きな力になり、南部の発展につながります。県民みんなで南部振興に取り組み、奈良県をもっと元気な県にしていきましょう!



# 奈良県からも応援しています ～東日本大震災からの復興に向けて～



東日本大震災から約3か月。奈良県では、地震発生当日(3月11日)から、救命救助活動をはじめとして、継続的な被災者への支援を市町村、民間団体と協力して行ってきました。

一日も早い復興を目指して、今後も引き続き、被災者のニーズに沿って、迅速・的確な支援に取り組んでいきます。県民の皆さまのご理解・ご協力をお願いいたします。

奈良県知事 荒井 正吾

## 救命救助活動

- 災害派遣医療チーム(DMAT)の派遣(3/11~)
- 県警察広域緊急援助隊の派遣(3/11~)〈写真右〉
- 日本赤十字社奈良県支部医療救護班  
(県3病院の医師・看護師等)の派遣(3/12~)
- 緊急消防救援隊の派遣  
(3/12~)〈写真中〉
- 県消防防災ヘリコプターの  
派遣(3/12~)〈写真左〉  
県消防防災ヘリコプター  
による救出・捜索活動



緊急消防救援隊による救出・  
捜索活動

## 被災者への支援

### 〈「人」「モノ」の被災地への送り込み〉

- 救援物資の搬送(写真左上)  
民間提供物資等(毛布、食料品、飲料水、医薬品など)を被災地へ搬送
- 応急給水支援の実施(3/15~)〈写真右下〉  
給水車等を派遣し、応急給水支援活動
- 保健師等の派遣(3/16~)〈写真左下〉  
避難所での健康相談、感染症予防等の保健活動
- 県医療救護班(医師、看護師、薬剤師等)の派遣(3/19~)  
避難所での診療活動、巡回診療(写真右上)
- 県警察官の派遣(3/19~)  
被災地での救出救助、交通規制、検視等の警察活動
- 県職員等の派遣(4/14~)  
県・市町村の事務、建築・下水道関係職員、児童福祉関係職員、歯科衛生士の派遣
- 災害ボランティアの派遣(5/20~)  
被災地支援のためボランティアバスを運行し、住宅の泥かき等の復旧作業を行うボランティアを派遣



県医療救護班による医療活動  
医薬品セット等の搬送



保健師等による保健活動

応急給水支援活動

### 〈被災者の奈良県への受け入れ〉

- 被災者受け入れの支援(3/16~)
  - ・公営住宅、借り上げた施設(旅館・ホテル等)や生活用品の提供
  - ・ホームステイ受け入れボランティアの募集
- 被災した生徒の奈良県での就学機会の確保(3/15~)  
奈良県立高等学校等への転学について相談窓口を設置し、  
弾力的な取り扱いを実施
- ☆最新情報はホームページで公表しています。  
[URL www.pref.nara.jp/dd\\_aspx\\_menuid-23416.htm](http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-23416.htm)

### 〈その他〉

- 見舞金の贈呈(岩手県、宮城県、福島県へ各300万円)
- 義援金の受付(日本赤十字社奈良県支部、奈良県共同募金会)
- 被災された方への税制上の支援  
(県税に係る申告等の期限延長、減免制度等)

■ 電話相談受付窓口(8時30分~17時15分)

[平日] ☎ 0742-27-1100(県政窓口案内「相談ならダイヤル」)  
[土・日・祝] ☎ 0742-24-1914

# 万葉集を訪ねて

新連載

## 平城京の東

### 御蓋山の月

万葉古代学研究所副所長 上野誠

上野誠



万葉集は日本に伝わる最古の歌集です。全部で20巻あり、約4500首の歌が収録されています。万葉集の世界に親しみ、万葉人の思いにふれてみませんか。

大和三山といえば、香具山(東)、畝傍山(西)、耳成山(北)だが、平城京にも三山がある。通説では、春日山(東)、生駒山(西)、奈良山(北)である。これらの三山は、都を守る山であった。したがって、春日山は平城京東方を守る山といつことができる。

口頭で言つた場合、この混乱を避けるために、春日山の前のミカサヤマを「御蓋山」とわざわざ呼んで、間違いのないようにする研究者も多い。「御蓋山」は春日の地にあるので、「万葉集」では、「春日なる御蓋山」と歌われている。これは、春日にある御蓋山という意味である。

春日なる 御蓋の山に 月の舟出づ  
みやびをの 飲む酒杯に影に見えづ  
(卷の二二五七)

春日なる 御蓋の山に 月も出でぬかも  
佐紀山に 喫ける桜の 花の見ゆべく  
(卷の二八八七)

雁がねの 寒く鳴きしよ 春日なる  
御蓋の山は 色付きにけり  
(卷の二二二)

春日なる 御蓋の山に 居る雲を  
出で見ることに 君をしそ思ふ  
(卷の二三〇九)

雨隠る 御蓋の山を 高みかも  
月の出で来ぬ 夜はふけにつ  
(卷六の九八〇)

待ちかてに 我がする月は 姉が着る  
御蓋の山に 隠りてありけり  
(卷六の九八七)

天の原 ふりさけ見れば  
春日なる 御蓋の山に 出でし月かも  
(古今和歌集卷九の四〇六)

①②⑤⑥は月の出を歌う歌であり、御蓋山は平城京に住む人びとにとって、月の出の山だったということができる。そう考へると、⑦の有名な阿倍仲麻呂の歌も、遠く唐の明州の地にあって、故郷・平城京の御蓋山の月の出を思い出して歌つた歌ということになろう。さて、今日の御蓋山の月は、どんな月だろうか。

その春日山の前にある、あの左右対称のおにぎりのようなかたちの山がミカサヤマである。まさに、笠型の山である。ただし、後世「若草山」の呼び方の一つとして「三笠山」の称を用いたため、現在では一般的に「御蓋山」との書き分けが行われている。

①②⑤⑥は月の出を歌う歌であり、御蓋山は平城京に住む人びとにとって、月の出の山だったということができる。そう考へると、⑦の有名な阿倍仲麻呂の歌も、遠く唐の明州の地にあって、故郷・平城京の御蓋山の月の出を思い出して歌つた歌ということになろう。さて、今日の御蓋山の月は、どんな月だろうか。



麓には世界遺産に登録されている春日大社がある。春日大社までは、JR近鉄奈良駅から奈良交通市内循環バスで「春日大社表参道」下車、徒歩約750m。



万葉集の舞台へ 御蓋山  
春日山の支峰。春日山の手前の笠型の山が御蓋山。左は般開放している県庁舎屋上(※からの風景で、若草山、御蓋山、春日山、高円山が一望できる。  
※6月は平日8時30分~17時30分まで開放しています。

### 万葉集の舞台へ 御蓋山

# とつておきの奈良

Vol. 27

郡山城下町 地区



## 金魚が泳ぐ城下町で

### 歴史が香る

### 町家ウオーケーク

城下町特有の細い路地には、歴史が香り立つような町家が連なります。江戸時代から続く金魚の一大産地でもあり、石畳の水路には金魚が放流され、どこを巡つても「お城と金魚の町」の風情が、訪れる人の目を楽しませます。

戦国時代から発展を重ね、豊臣秀吉の弟、秀長が築き上げた百万石の城下町は、江戸時代に入つて柳沢氏の善政で繁栄。明治維新から大正、昭和へと刻み続けた歴史の歩みが、風格ある城下町の町並みに残ります。

「町並みも金魚も僕らの誇り。何百年もの歴史が溶け込んだ風情豊かな町家ウオーケークが楽しめますよ」と語るのは、町づくりプロジェクトを推進する「K-Pool」の代表、小山 豊さん。周辺は由緒ある寺社も数多く、そんな町を舞台に多彩な仕掛けを計画しています。古き良き町並みまなスポットに行き当たる楽しい歴史散歩の一面も。その一つ、江戸時代から続く迷路を縫うような町家探訪は、さまざま

藍染め商の町家を再現した「箱本館 紺屋」では、昔ながらの方法で藍染め体験もでき、城下町の散策に人気です。また、金魚をデザインした美術工芸品などが多数展示され、大和郡山ならではのコレクションが目を引きます。



近鉄郡山駅とJR郡山駅との間の約1km四方のエリア

- ①箱本館 紺屋 ②和田徳 ③旧川本邸
- ④中村邸 ⑤吉岡邸 ⑥浅井邸
- ⑦浅井吉蔵邸 ⑧杉山小堀邸 ⑨南邸
- ⑩花内屋 ⑪菊屋 ⑫城址会館

「なら・まちづくりコンシェルジュ」は歴史的な町並みのある地域等に出向いて、魅力ある地域づくりのための情報提供や相談などを行っています。郡山城下町地区もその地域の一つです。

\*まちづくりに取り組む団体のお手伝いをする県職員。

「箱本館 紺屋」 ☎ 0743-58-5531



**和田徳**  
路地を歩けば元造り酒屋や元旅籠など伝統的な町家が次々と。大正初期建築の元呉服屋「和田徳」は、豪商の面影を伝える黒漆塗装の堂々たる店構え、非公開。



**旧川本邸**  
ハート型の窓枠が目をひく3階建ての高層は、かつての遊郭「旧川本邸」。風趣を凝らした希少な建築が残るのも、町並みの見どころ。個人見学は不可。団体に限り、大和郡山市地域振興課(TEL0743-53-1151(代))に問い合わせ。



**K-Pool Project** オイグループロジェクト  
「ひと」と「まち」と「もの」をつなぎたい、  
と3年前に設立。歴史ある町の新たな魅力を若い力で発信します。「現在、映画製作企画も進めています!」  
6月19日(日)にはブチアートマーケットを、  
6月25日(土)にはワークショップを開催!  
詳しくは下記まで。  
問 ☎ 0743-21-3201  
URL [www.k-pool.net/](http://www.k-pool.net/)



本年度、新規採用された皆さん。

アイデアにフタはしない。  
食品調味料容器用プラスチックキャップの大手として包装業界の革新をはかる！

**祝  
入社**  
**日本初のポンツーは、奈良県で生まれました。**

容器にフタをしても、  
液体を止める技術の開発を続  
けてきました。樽が瓶に替わると

ともに、開栓したこ  
とが一目でわかるブ  
ラスチックキャップ

の商品化を始め、現在、奈良拠点では1日100万個のキャップをつくります。容器の決め手はキャップですよ！ 皆さんのご家庭にもいつかお持ちではないでしょうか。一度キャップの上蓋の裏側をながめて「△」マークを見つけてください。

**プラスチックキャップの  
特徴は？**

うちのキャップは、従来の金属王冠に比べ、オープナー（栓抜きなど）が不要で、容器の中身の品質を保持し、開栓時に手を傷つけず、使用中の保存性を高めるなど、画期的な特性を備えています。また、お客様の要望にお応えし、注ぎ口か



普段よく見かけるプラスチックキャップの多くが奈良で造られていましたね。



樽用木工呑口（酒樽などの注ぎ口にねじ込む木栓）の製造業として大正元年（1912年）に創業以降、液体を止める技術の開発を続けてきました。樽が瓶に替わるとともに、開栓したことが一目でわかるプラスチックキャップ

で美味しく使いれます。注ぐ狙いを定めやすく、流量調節しやすい注ぎ口となつており、好評を得ています。

**独創性（アイデア）をカタチ（製品）にする開発志向の企業ですね。**

基本理念は、「創意工夫・無から有を生み出す・現状否定」。まず、現在の姿を疑問視し、クエスチョンマークでとらえ、次にどうすればよくなるのか、無いものを発想して製品化する。これら「三笠スタイル」で常にチャレンジしています。普段の何気ない動作からヒントを得て、アイデアを生む。そして失敗を繰り返し、精度を高めるための改良を重ね、開発に結びつけること、これが大事なんです。

**今後の目標は？**

環境にやさしい商品開発を目指し、プラスチックキャップに留まること

らしょゆだけを通し空気は通さない「逆止弁付きの中栓キャップ」を開発。開栓後も、常温保存で鮮やかな澄んだ色や穏やかな香りなど、生しょゆならではの品質を90日間保持でき、最後まで新鮮で美味しい使いれます。注ぐ狙いを定めやすく、流量調節しやすい注ぎ口となつており、好評を得ています。

**若者へのメッセージ**

奈良の企業に魅力を感じてもらい、奈良の発展とP.R.に活躍してください。また、チャレンジ精神旺盛で失敗を恐れない人を歓迎します。



「こんな会社が、地元奈良にあつたのか」と驚き、新卒入社された総務部係長の長坂英典さん。



廃棄時の減容・減量化等で注目される、環境配慮型パウチ容器の注ぎ口（＝スパウト）



**△△△三笠産業株式会社**

広陵町寺戸53  
0745-56-5581  
0745-57-1565  
[www.mikasa-ind.co.jp/](http://www.mikasa-ind.co.jp/)

基本理念をモットーに、「社員全員が開発部隊です！」と語る、代表取締役社長の林田壽昭さん。

全国に4工場（奈良・熊本・茨城・栃木）を置く。液体を止める技術にこだわり、約100年。今までに開発した商品アイテム数は、3000点超。

なく、注ぎ口を基に容器まで、トータルパッケージの開発に取り組んでいます。

奈良

# 県議会

第9号

私たちが皆さんの声を届けます

生駒市



大和郡山市



山辺郡・奈良市



編集・発行 / 奈良県議会平成23年6月1日発行  
TEL 0742-27-8964  
奈良県議会だよりは年4回(6、8、12、2月)の発行予定です。

天理市



生駒郡



磯城郡



北葛城郡



桜井市



香芝市



宇陀郡・宇陀市



大和高田市



吉野郡



御所市



奈良県議会は、昨年12月に「議会が県民の信託に的確にこたえ、もって県民の福祉の向上及び県勢の発展に寄与すること」を目的に奈良県議会基本条例を制定し、

①議会の機能を最大限に發揮すること ②県民に開かれた議会運営に努めること ③議会改革を推進することを基本理念に県民の皆様の信託にこたえられるよう努めてまいります。

## 代表質問



## リニア中央新幹線について

奥山博康議員(自由民主党改革)

問 関西広域連合がリニア中央新幹線のルートや駅について、京都を中心に連合内への誘致を目指す意向を表明した。このような動きの中で、リニア中央新幹線整備の進捗状況と今後の県の取り組みについて伺いたい。

答 リニア中央新幹線のルートは、国の基本計画において奈良市附近を主要な経由地として決定されており、国に対して、基本計画に基づく整備計画の決定を強く要請しているところ。現在、整備計画の決定等に向けて、国の審議会で議論が進められているところ。引き続き、リニア中央新幹線の東京・大阪間の一体的な早期開業と奈良駅の設置を、国等に要望してまいりたい。



## 県の医療体制の現状と課題について

山下力議員(民主党)

問 奈良県の現実の医療実態の中で、知事が「医療崩壊」と認識している状況はあるか。あれば具体的に示されたい。

答 南和など山間部の病院等の医師不足や病院経営状況の悪化、二次医療機関の診療機能の低下により救急患者の受け入れが困難であること、ハイリスク分娩の増加や過重な労働による産婦人科医の減少など、書物で指摘されているようなことがある程度起っており、それを止めるための政策を確立して事態に立ち向かう必要がある。



## 関西広域連合と南和の医療充実について

国中憲治議員(自由民主党)

問 関西広域連合不参加について、知事の所見を伺いたい。

答 南和の医療充実に向け、公立3病院の再編・役割分担について、今後どのように取り組まれるのか。

答 奈良県のことでも参加府県知事全員の合意が必要であり、また、業務遂行上の責任の所在が不明確、議席配分も大都市に有利などの課題がある。広域連合に入らなくても、従前通り他府県と連携・協力することで県民の生活に支障はない。

「南和の医療に関する協議会」で新病院群の「運営形態」等南和の医療体制のあり方を決定し、今後具体的な検討を進め、平成26年中には新体制をスタートさせたい。



## 御所市の振興と在宅医療について

川口正志議員(新創 NARA)

問 御所市の振興に向けて、京奈和自動車道・御所IC周辺での工場誘致等の課題に対し県はどう取り組まれるのか。

また在宅医療を推進するには、行政や医療関係者、地域住民が、どのように取り組む必要があるのか。

答 京奈和自動車道IC周辺においては、産業振興と雇用の場の創出のための産業団地の形成に向け、調査や地元説明を行い検討を進めているところ。

在宅医療の推進に向けて、医療・介護の関係者に加え、自治会等地域の方々に参加いただくモデル的取り組みを実施していくことにより、実情に適した在宅ケアシステムを確立してまいりたい。



## 県立医科大学の医療体制の整備について

山本進章議員(自由民主党「未来」)

問 地域の医療を支えるための人材養成機関である県立医科大学について、看護学科の大学院設置も含めて、今後どのように取り組んでいくのか。

答 病院運営やチーム医療を進める上で、専門性の高い看護師が求められており、より専門的に勉強できる大学院が必要である。そこで、県立医科大学に、保健看護学及び助産師養成コースの修士課程を平成24年度から設置する準備を進めるとともに、メディカルパースセンターの教育修練機能を活用した助産師のスキルアップを行うことを考えている。さらに、教育部門の移転を課題として、学生がよい環境の中で育つような整備を考えていまいりたい。



## 国民健康保険について

山村幸穂議員(日本共産党)

問 保険料の引き下げのため、県として独自の財政支援を行うべきではないか。

答 保険料は国保世帯の約44%が軽減措置を受けており、その軽減措置による減収の補てんを県も負担している。県独自の直接的な財政支援は行わないが、保険料の収納対策の充実や、ライフステージに応じた健康づくりなどの取り組みを市町村と共同で展開し、国保の安定的な運営を図る所存。また、国費の拡充について引き続き強く要望してまいりたい。



公共建築物における  
木材利用の促進について

田中惟允議員(自由民主党)

問 公共建築物等の木材利用の促進について、今後どのように取り組んでいくのか。

答 公共建築物等における木材利用の推進は重要であり、技術的な施設規模、県民の利用頻度等の検討を加え、実効性のある取り組み方針を取りまとめ、公共建築物における木材利用の推進に取り組んでまいりたい。



## がん対策の推進について

田中美智子議員(日本共産党)

問 がん対策の現状をどう認識しているのか。また、あと2年間でどうがん対策推進計画を進めていくのか。

答 がん推進計画策定の遅れが対策の遅れとならないよう高い目標を掲げている。がん対策推進協議会を設置し、計画の進捗評価を行い、行動計画のアクションプランを取りまとめ、総合的に推進してまいりたい。

県立医科大学を中心とした  
まちづくりについて

岡史朗議員(公明党)

問 県立医科大学附属病院を中心としたまちづくりを、新駅の設置を含め、今後、どのように進めていこうと考えているのか。

答 高度な医療を提供する附属病院を中心に、治療から在宅のケアまで安心しサービスを受けることのできるようなまちとして、新駅を設置できれば、パリアフリー化の推進、商業施設や長期療養者用の滞在施設などの誘致により、地域活性化につなげることができる。まちづくりは、橿原市と一緒に取り組んでいく必要があり、市も参加した検討協議会で取り組みを進めてまいりたい。

JR大和路線と近鉄橿原線  
交差部への駅設置について

小泉米造議員(自由民主党改革)

問 JR大和路線と近鉄橿原線の交差部への、乗り換え専用駅設置について、どのように考えているのか。

答 通勤や観光客の利便性の向上から、時機を得た提案である。ただし、財源の確保や関係者の意見集約などの課題もあり、交通実態の調査分析を行い、その効果等について整理を行った上で、JRや近鉄に相談をしていきたい。



## 在宅介護について

森川喜之議員(民主党)

問 在宅で要介護高齢者を抱える家族の状況をどのように把握しているのか。また今後どのように取り組むのか。

答 高齢者の生活介護実態調査にて、家族が困っていることは、老老介護や休める機会がないなどであり、県としては在宅サービス基盤の充実、相談支援体制の充実、日常の暮らしのサポートの充実に取り組んでまいりたい。



## 県立三室病院について

服部恵竜議員(自由民主党改革)

問 三室病院の再整備の検討や取り組みはどこまで進んでいるのか。今後どのように取り組むのか伺いたい。

答 北和地域医療連携協議会と西和医療協議会で三室病院の今後のあり方を検討している。今年度は院内保育所の開設、電子カルテの導入、医療機器の整備、平成24年度からの7対1看護導入に向けて取り組んでまいりたい。

季節を体感できる  
景観づくりについて

神田加津代議員(自由民主党)

問 奈良らしい季節を体感できる景観づくりを推進すべきと考えるが、今後の取り組みについて伺いたい。

答 県民や奈良を訪れる人々が、季節を樹木により体感し、彩りを楽しめるよう、植栽による魅力ある景観づくりに取り組むため、庁内会議を立ち上げ、整備箇所の選定や植栽計画を策定して事業化を図ってまいりたい。



## 児童虐待防止について

尾崎充典議員(民主党)

問 桜井市の児童虐待死事件以降、児童虐待を防止するために、県としてどのように取り組んできたのか。

答 県児童虐待検討会を設置し、課題解決に向けた議論を進めている。また、市町村と共同で、乳幼児健診の未受診児や未就園児の実態把握と家庭訪問等を実施。今後とも、虐待や虐待の兆候を見逃さない見守り体制を充実させていきたい。

■ 議案等の議決結果 ■				
項目	件数	件名	議決結果	議決態様
平成23年度議案				
知事提出の予算案件	1件	平成23年度奈良県一般会計予算	原案可決	賛成多数
	14件	平成22年度奈良県公立大学法人奈良県立医科大学関係経費特別会計予算等	原案可決	全会一致
知事提出の条例案件	6件	奈良県職員定数条例等の一部を改正する条例等	原案可決	賛成多数
	8件	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例等	原案可決	全会一致
知事提出のその他案件	2件	奈良県交通基本戦略の策定について等	原案可決	全会一致
平成22年度議案				
知事提出の予算案件	1件	平成22年度奈良県一般会計補正予算(第4号)	原案可決	賛成多数
	5件	平成22年度奈良県一般会計補正予算(第5号)等	原案可決	全会一致
知事提出の条例案件	6件	奈良県介護基盤緊急整備等支援基金条例の一部を改正する条例等	原案可決	全会一致
知事提出のその他案件	7件	道路整備事業にかかる請負契約の締結について等	原案可決	全会一致
	1件	監査委員の選任について	原案同意	全会一致
	1件	地方自治法第180条第1項の規定による専決処分の報告について	報告受理	全会一致

- 東北地方太平洋沖地震災害に関する決議
- 農林水産物等の貿易自由化に関する慎重な対応についての意見書
- 交付金制度、公営競技納付金制度の見直しを求める意見書
- ロシア大統領の北方領土訪問に関する意見書
- 行政書士への行政不服申立手続の代理権付与に関する意見書
- 障害者基本法改正案におけるインクルーシブ教育に関する意見書

この定例会では、意見書5件、決議1件を可決しました。内閣総理大臣のほか閣僚大臣などに提出しました。

## 国への意見書、決議

## 2月定例会の概要

第301回定例県議会が、2月23日から3月16日までの22日間にわたり開かれ、今定例会に提出された平成23年度奈良県一般会計予算、平成22年度奈良県一般会計補正予算など、56議案が審議されました。

開会日には、荒井知事から新年度における重点施策を中心に、知事提案理由説明が行われ、代表質問は3月1日、2日、3日に、一般質問は3日、4日に行われ、14人の議員が財政問題、地域振興対策、広域連合問題、観光政策、教育問題、警察問題、環境問題、経済・雇用対策、農林業問題、道路・河川整備、交通政策、教育問題、警察問題など県政全般について質問し、活発な議論が交わされました。

また、3月7日から11日まで開催された予算審査特別委員会に付託された議案について、本会議最終日の3月16日に委員長報告が行われ、いずれも原案どおり可決、同意及び報告受理されました。

(委員から質疑のあった主な項目)

○こまどりケーブルテレビ活用策 ○耳

成高校跡地の観光案内所 ○地域暮らし体験情報の発信 ○DV、児童虐待及び高齢者虐待対策 ○放射線治療の医療体制の充実 ○一次、二次救急医療体制の整備・充実

○男女共同参画社会への取組 ○太陽光発電装置の導入策 ○中小企業への資金供給策 ○商店街の活性化策 ○河川敷地の不法占

用対策 ○交通施設のバリアフリー化促進策 ○命を大切にする教育の推進 ○教職員の規範意識向上策 ○警察官の人権意識の醸成策

○関西広域連合と道州制 ○県立医科大学を中心としたまちづくり ○ドクターヘリのヘリボート ○がん対策 ○介護施設の充実

○ボスト1300年祭と文化観光 ○南部振興と御所市の振興 ○「奈良のくすり」の製造並びに販売振興 ○在宅医療 ○福祉対策 ○人権問題

川口 正志(新創NARA)

●関西広域連合 ●国の一括交付金制度

●ボスト1300年祭と文化観光 ●南部振興と御所市の振興 ●「奈良のくすり」の製造並びに販売振興 ●在宅医療 ●福祉対策 ●人権問題

●関西広域連合と道州制 ●県立医科大学を中心としたまちづくり ●ドクターヘリのヘリボート ●がん対策 ●介護施設の充実

●ボスト1300年祭と文化観光 ●南部振興と御所市の振興 ●「奈良のくすり」の製造並びに販売振興 ●在宅医療 ●福祉対策 ●人権問題

服部 恵竜(自由民主党改革)  
●知事在任4年間における県政課題への取り組み ●県立三室病院 ●馬見丘陵公園の活用

●知事在任4年間における県政課題への取り組み ●県立三室病院 ●馬見丘陵公園の活用

東日本大震災への奈良県議会の対応

3月11日に発生した東日本大震災により、亡くなられた多くの方々とそのご遺族に対し深く哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に衷心よりお見舞いを申し上げます。

県議会としては、国に対して被災地の復興等に係る一層の支援措置を講じられることが等を求める緊急決議を行つとともに、県議会としては、被災者に対する県官住宅の提供や受け入れ等の支援に関する申し入れを行いました。

また議員会(親睦会)から、被災された多くの方々の一層も早い生活再建を願い、岩手・宮城・福島の各県に、75万円ずつのお見舞金を贈呈いたしました。

## 2月定例会 質問一覧 (質問者順)

### ◆代表質問◆

### ◆一般質問◆

**田中 美智子(日本共産党)**  
●精神疾患対策の拡充 ●がん対策の推進 ●高額療養費制度の申請漏れ防止策 ●平城京の歴史に関する展示 ●東アジアとの交流・未来づくりへの協力

**田中 椎允(自由民主党)**  
●医科大学における医師養成と地域医療への貢献 ●名阪国道の課題 ●宇陀地域のインフラ整備 ●公共交通機関における木材利用の促進 ●大雪による農業被害 ●有害鳥獣対策 ●住宅リフォームの補助制度 ●教員のインフルエンザ予防接種

**森川 喜之(民主党)**  
●交通事故 ●地震防災対策 ●在宅介護

●生命を大切にする教育

**小泉 米造(自由民主党 改革)**

●JR大和路線と近鉄橿原線交差部への乗り換え専用駅の設置による交通結節機能の向上

●高齢者の社会参加の推進 ●1300年祭後の平城宮跡周辺の活用 ●地域活性化における自転車の活用 ●道路整備 ●看護師確保 ●家庭・地域・学校の連携 ●校長等の資質向上

**尾崎 充典(民主党)**

●児童虐待防止 ●県経済活性化 ●部局再編に伴う「子ども・女性局」への名称変更

**神田 加津代(自由民主党)**  
●季節を体感できる景観づくり ●スポーツによる健康づくりの推進 ●公立中学校の運動部活動

## 予算審査特別委員会の審議概要

委員会は、3月7日、8日、9日、10日及び11日の5日間開き、付託された平成23年度予算案及び平成22年度補正予算案並びに関連する条例案等の55議案について審査しました。

採決の結果、予算案などすべての議案が原案どおり可決及び報告受理されました。

予算審査特別委員会委員  
委員長 中野雅史 委員 奥山博康  
副委員長 藤野良次 委員 安井宏一  
委員 岡史朗 委員 中村昭  
委員 井岡正徳 委員 小泉米造  
委員 宮本次郎 委員 山下力  
委員 川口正志 委員 小泉米造

●国民健康保険 ●地域経済と雇用 ●子育て応援 ●関西広域連合問題 ●TPPの問題  
**山村 幸穂(日本共産党)**  
●県税収入の見通しと税収確保 ●中南和地域の振興 ●県立医科大学の医療体制の整備 ●「奈良県交通基本戦略」 ●自転車の利用促進 ●都市計画における「線引き」の見直し ●医薬品の配置販売業の振興 ●木材産業の振興 ●教育の推進

# スモールステップで 健康な「私」をつくろう

～毎日の暮らしの中で少しずつ健康づくり～

できる範囲の目標(スモールステップ)を決めて、達成できるよう努力し、その成功体験(スマーリーサクセス)の積み重ねが次のステップのやる気となります。

まずは、小さな目標を「やり切って」達成感を味わいましょう。

※スマーリーステップ・スマーリーサクセスとは……

大きな目標を立てて挫折を繰り返すより、できる範囲の内容で、95%実行可能である小さな目標を設定し、成功を積み上げ、段階的に少しずつ目標をあげていく方法です。

奈良  
養生訓  
くん  
Vol.13

からだを大切にする  
健長寿情報をお伝えします。

## 小さな目標

- ・甘いものは、1日1回にする
- ・掃除機を使わず、ほうきやぞうきんで掃除をする



## 大きな目標

- ・1か月で、5kg痩せる
- ・毎日、5kmのジョギングをする



～日常生活の中で実践可能な短期的な目標をつくろう～

### ★あなたの生活をチェックしてみましょう

※消費カロリーは、体重60kgの人の場合のおよそで計算しています

#### 運動

- |                            |                          |                |
|----------------------------|--------------------------|----------------|
| □歩く                        | (10分間 約1000歩) 30Kcal     | 飴玉2個分のカロリー消費   |
| □いつもより大股で歩く                | (10分間 約850歩) 40Kcal      | 飴玉2.5個分のカロリー消費 |
| □背筋を正して歩く                  | (10分間) 45Kcal            | 飴玉3個分のカロリー消費   |
| □エレベーターやエスカレーターを使わず階段を利用する | (2分間 階段100段程度の上り) 15Kcal | 飴玉1個分のカロリー消費   |



日常の身体活動も、健康づくりには重要な行動になります

- |              |               |                |
|--------------|---------------|----------------|
| □椅子に座る       | (10分間) 10Kcal | 飴玉2/3個分のカロリー消費 |
| □背筋を正して椅子に座る | (10分間) 15Kcal | 飴玉1個分のカロリー消費   |
| □掃除機で掃除をする   | (10分間) 22Kcal | 飴玉1.5個分のカロリー消費 |
| □ぞうきんがけをする   | (10分間) 40Kcal | 飴玉2.5個分のカロリー消費 |



#### 体験談

香芝市在住のHさん(50代男性)にお話を伺いました。

特定健康診査でコレステロール高値、肥満等の指摘を受け、ダイエットを決意しました。保健師の指導を受け、万歩計をつけて歩くことから始め、毎日健康手帳に歩数をつけるようにしました。食事も、黒米や青魚など和食中心にしました。体重が減り始めると、楽しくなり、今ではすっかり健康オタクになりました。最近、禁煙にも成功することができました。サポートしてくれる家族や香芝市保健センターの皆さんのおかげで、すっかり健康になりました。これからも健康な生活を継続していきたいです。

#### 一言アドバイス

香芝市保健センターでお話を伺いました。

保健師、栄養士、健康運動指導士といったさまざまな専門職種の人々が一体となって、健康に不安を感じる人の支援をしています。相談者が目標を定め、それに向かって生活行動を変えていくプロセスをみせていただけることが、とてもうれしく、励みにもなります。健康面で不安なことがありますしたら、私達と一緒に取り組んでみませんか？





# 人口からみた奈良県

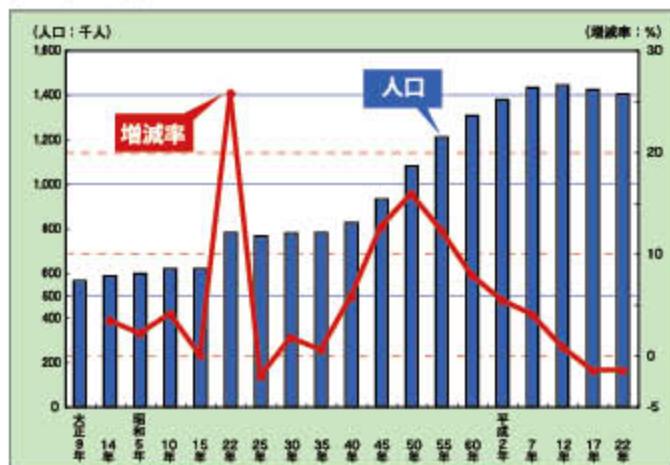
## ～平成22年国勢調査速報(人口・世帯)より～

昨年10月1日現在で実施しました国勢調査にご回答いただきありがとうございました。  
速報値が公表されましたので、本県の人口と世帯数の概要を紹介します。

**奈良県の人口は1,399,978人**

～前回(平成17年国勢調査)より21,332人の減少(1.5%減)～

本県の人口は全国第29位。全国総人口(128,056,026人)の1.1%を占めており、平成12年調査(1,442,795人)をピークに減少しています。



**世帯数は523,280世帯**

～前回(平成17年国勢調査)より20,212世帯の増加(4%増)～

一世帯あたりの人員は2.68人となり、前回の17年国勢調査と比べ、0.15人減少しています。



### 経済センサス 活動調査

●経済センサス－活動調査は、平成24年2月1日現在で、全国すべての事業所・企業を対象に実施します。

●この調査は、従業員数などのほか、売上高や費用などの経営項目を調査します。

～ご協力を願いいたします～

□ 県統計課 ☎ 0742-27-8441 FAX 0742-27-0615

### 8市13町12村で人口が減少

市町村別に見ると、前回の17年国勢調査と比べ、人口が減少した市町村は8市13町12村で、増加したのは4市2町となっています。人口減少率は、野迫川村(△29.7%)と黒滝村(△21.8%)で非常に高くなっています。一方、人口増加率は、大阪府に隣接する香芝市(5.9%)と生駒市(3.7%)で高くなっています。

市町村名	平成22年(人)	平成17年(人)	増減数(人)	増減率(%)
奈良市	366,528	370,102	△3,574	△1.0
大和高田市	68,458	70,800	△2,342	△3.3
大和郡山市	88,792	91,672	△2,880	△3.1
天理市	69,125	71,152	△2,027	△2.8
橿原市	125,573	124,728	845	0.7
桜井市	60,146	61,130	△984	△1.6
五條市	34,449	37,375	△2,926	△7.8
御所市	30,293	32,273	△1,980	△6.1
生駒市	117,887	113,686	4,201	3.7
香芝市	75,214	70,998	4,216	5.9
葛城市	35,856	34,985	871	2.5
宇陀市(※)	34,233	37,183	△2,950	△7.9
山添村	4,109	4,595	△486	△10.6
平群町	19,712	20,286	△574	△2.8
三郷町	23,446	23,062	384	1.7
斑鳩町	27,731	27,816	△85	△0.3
安堵町	7,921	8,257	△336	△4.1
川西町	8,654	9,174	△520	△5.7
三宅町	7,441	7,764	△323	△4.2
田原本町	32,087	33,029	△942	△2.9
曾爾村	1,896	2,193	△297	△13.5
御杖村	2,102	2,366	△264	△11.2
高取町	7,650	7,914	△264	△3.3
明日香村	5,871	6,343	△472	△7.4
上牧町	23,701	24,953	△1,252	△5.0
王寺町	22,164	22,751	△587	△2.6
広陵町	33,055	32,810	245	0.7
河合町	18,499	19,446	△947	△4.9
吉野町	8,636	9,984	△1,348	△13.5
大淀町	19,173	20,070	△897	△4.5
下市町	7,022	7,737	△715	△9.2
黒滝村	841	1,076	△235	△21.8
天川村	1,571	1,800	△229	△12.7
野迫川村	522	743	△221	△29.7
十津川村	4,112	4,390	△278	△6.3
下北山村	1,039	1,212	△173	△14.3
上北山村	683	802	△119	△14.8
川上村	1,642	2,045	△403	△19.7
東吉野村	2,144	2,608	△464	△17.8
計	1,399,978	1,421,310	△21,332	△1.5

※宇陀市の平成17年国勢調査人口=大宇陀町・菟田野町・橿原町・室生村の合計値

詳しい調査結果速報は

奈良県の結果については、県ホームページへ

[www.pref.nara.jp/dd\\_aspx\\_menuid-23148.htm](http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-23148.htm)

全国の結果や、今後の公表予定については、総務省統計局ホームページへ

[www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/](http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/)

## 平群町

## 第5回プリズム健康フェスタ

心と体の健康づくりの紹介、体力測定、気功体験、紙芝居、健康メニュー試食。歯科検診・フッ素塗布、骨密度測定は平群町在住者対象で当日申込。先着100人に粗品進呈。

時 6月26日(日)  
9時30分～12時

所 プリズムへぐり(平群町西宮)

問 平群町健康保険課

TEL 0745-45-8600 FAX 0745-45-8611

URL [www.town.heguri.nara.jp/](http://www.town.heguri.nara.jp/)



# 市町村ガイド

北和地域

中南和地域

マーク  
の見方

時 日時  
問い合わせ

所 場所  
e Eメール

申込み  
ホームページ

## 御杖村

### 御杖村螢観賞会

螢が飛び交う観賞ポイントまで、マイクロバスで送迎。里山の清流にきらめく天然のイルミネーションをゆっくりご観賞ください。詳しくは下記へ。荒天中止。

各日先着200人 無料

時 6月24日(金)～26日(日)(3日間)

受付17時～ 所要時間は

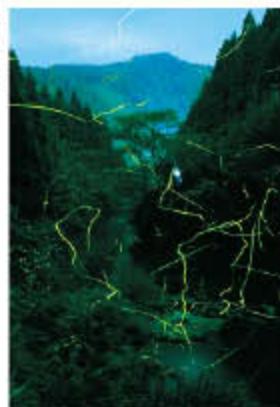
19時40分頃から約1時間  
(参加人数、天候により変更あり)

所 みつえ温泉『姫石の湯』  
(御杖村 神末)

問 御杖ふるさと交流公社

TEL 0745-95-6226

FAX 0745-95-6026



## 吉野町

### あじさいまつり

吉野山の七曲がりあじさい園では、4000株のあじさいが七曲がりの坂道を覆い尽くします。夜はライトアップも実施。6月25日(土)・26日(日)(11時～14時)はイベントを開催、吉野山名産品のおもてなしや、抽選会も!!

時 6月11日(土)～7月7日(木)

所 吉野山 七曲がりあじさい園

問 吉野山観光協会 TEL 0746-32-1007 FAX 0746-32-1217



## 大淀町

### はいだしょうこ ファミリーコンサート

(出演)はいだしょうこ、坂田おさむ

(一般) 2,700円 (友の会) 2,400円  
(前売りのみ)

\*全席指定、大人・子ども同一料金、  
1歳未満ひざ上鑑賞に限り無料

時 7月16日(土)

①12時開演(11時30分開場)  
②14時30分開演(14時開場)

所 大淀町文化会館(大淀町桧垣本)

TEL 0747-54-2110 FAX 0747-54-2112



## 奈良市

### 奈良市食育フェスタ2011

～みつけよう、大和のめぐみ、茶のめぐみ～

大和茶を中心に奈良の食材に目を向けてみませんか。大和茶を使ったアイデア料理の試食や、茶葉を使ったお茶の種類当てクイズなど。申込不要。ご来場は公共交通機関で。

時 6月19日(日)10時～14時

所 奈良市保健所・教育総合センター(奈良市三条本町)

問 奈良市保健総務課 TEL 0742-93-8392 FAX 0742-34-2482

## 大和高田市

### 奥田蓮取りと蛙とび行事を見学 蓮のみちバスツアー 参加者募集

大和高田市奥田の「蓮取り行事」を見学後、蓮華と共に吉野へ。古代ロマンあふれる一日を。

募集人数 80人 参加費用: 3,000円(昼食弁当付き)

時 7月7日(木)

10時奥田蓮取り行事→吉野山→藏王堂→18時30分奥田

申 6/6～17(消印有効)にハガキかFAXで、住所、代表者の氏名(ふりがな)、性別、年齢、電話番号、同伴者の氏名(ふりがな)を下記へ。

問 大和高田市広報情報課 TEL 635-8511 大和高田市大中100-1

TEL 0745-22-1101(内線 291・317) FAX 0745-24-2122



## 橿原市

### 昆虫館特別展

「田んぼの生き物たち  
～奈良盆地の水田生態系～」

田んぼで生活するいろんな  
生き物たちの写真などを展  
示します。

〈観覧料〉

大人	500円
高・大学生	400円
4歳以上中学生まで	100円

時 6月21日(火)～10月10日(祝)

9時30分～17時(入館は16時30分まで)

所 橿原市昆虫館 2階・展示室(橿原市南山町)

TEL 0744-24-7246 FAX 0744-24-9128

URL [www.city.kashihara.nara.jp/insect/](http://www.city.kashihara.nara.jp/insect/)

# 情報 ファイル



奈良県ホームページ 携帯サイト  
[www3.pref.nara.jp/keitai/](http://www3.pref.nara.jp/keitai/)

## 試験

### 調理師試験及び製菓衛生師試験

試験日時 = 8月24日(水) 14時～16時

試験場所 = 奈良県立大学(奈良市)

願書受付 = 7月4日(月)～8日(金)

願書は、左記と県各保健所で配布。ホームページからも入手可。

問 岐阜・生活安全課 ●

☎ 0742・27・8681

■ www.pref.nara.jp/dd\_aspx\_menuid=4687.htm

### 奈良県看護師・助産師採用試験

#### (推薦試験)

試験日 = 6月26日(日)

試験場所 = 県立奈良病院附属看護専門学校(奈良市)

受験資格 = 昭和37年4月2日以降生まれで平成24年3月末までに看護学校等を卒業する看護師または助産師免許取得見込み者で、校長が推薦する人

■ 郵送か持参で必要書類を6／1～17に左記へ。窓口受付は平日9時～17時。

問 岐阜・生活安全課 ●

☎ 0742・27・8472

■ 郵送か持参で必要書類を6／1～17に左記へ。窓口受付は平日9時～17時。

問 岐阜・生活安全課 ●

✉ seisakukc@office.pref.nara.lg.jp

■ www.pref.nara.jp/dd\_aspx\_menuid=12017.htm

## 募集

### 平成23年度第1回知事と県民のつむぎ

時 7月3日(日) 13時～15時(12時30分開場)

所田原本青垣生涯学習センター(田原本町)



電子申請

「起業へのチャレンジについて」をテーマに意見交換を実施。意見交換者6人程度(選考)と傍聴者100人程度(抽選)を募集。県内在住・在勤・在学の人。意見交換者については若手起業家の人。

■ 郵送かFAX、Eメール、電子申請で「第1回知事と県民のつむぎ参加希望」と記入の上、住所・氏名(ふりがな)・電話番号・性別・年齢・職業・参加方法(意見交換者か傍聴者)を左記く。意見交換希望者は、テーマに関する活動内容も左記入ください。6／17必着。

問 岐阜・生活安全課 ●

☎ 0742・27・8012

■ 郵送か持参で必要書類を6／1～17に左記へ。窓口受付は平日9時～17時。

問 岐阜・生活安全課 ●

✉ seisakukc@office.pref.nara.lg.jp

■ www.pref.nara.jp/dd\_aspx\_menuid=12017.htm

### マークの見方

申し込み 時日時 ホームページ  
問い合わせ 所場所 Eメール

子どもも楽しめるイベント  
電子申請  
[www.egov-nara.jp/e-kotonara/](http://www.egov-nara.jp/e-kotonara/)

印のある問い合わせ先・所在地のないものは奈良県庁(〒630-8501 奈良市登大路町30番地)です。FAX番号の記載がない場合は、県広報広報課 FAX 0742・22・6904で取り次ぎます。

奈良県の推計人口(平成23年4月1日現在)

1,395,913人(対前月-936人)

\*推計人口については、前月号より平成22年国勢調査速報値をベースに再計算したものを掲載しております。前月号で説明が漏れておりましたことをお詫び申し上げます。

### 県庁舎屋上での奈良大文字送り火観賞

時 8月15日(月)20時

入場時間 = 19時～19時40分

終了時間 = 21時(20時30分以降は一般開放)

申往復ハガキの往信用と返信用に住所・氏名を記入のうえ左記べ。7／8必着。応募は1人1枚限り。ハガキ1枚につき2人まで入場可。300人(定員超の場合は抽選)

問 岐阜・生活安全課 ●

☎ 0742・27・8406

問 岐阜・生活安全課 ●

☎ 0742・27・7610

問 岐阜・生活安全課 ●

☎ 0742・27・7617

問 岐阜・生活安全課 ●

☎ 0742・27・7619

問 岐阜・生活安全課 ●

☎ 0742・27・7620

問 岐阜・生活安全課 ●

☎ 0742・27・7621

問 岐阜・生活安全課 ●

☎ 0742・27・7622

問 岐阜・生活安全課 ●

☎ 0742・27・7623

問 岐阜・生活安全課 ●

☎ 0742・27・7624

問 岐阜・生活安全課 ●

☎ 0742・27・7625

問 岐阜・生活安全課 ●

☎ 0742・27・7626

問 岐阜・生活安全課 ●

☎ 0742・27・7627

問 岐阜・生活安全課 ●

☎ 0742・27・7628

問 岐阜・生活安全課 ●

☎ 0742・27・7629

問 岐阜・生活安全課 ●

☎ 0742・27・7630

問 岐阜・生活安全課 ●

☎ 0742・27・7631

問 岐阜・生活安全課 ●

☎ 0742・27・7632

問 岐阜・生活安全課 ●

☎ 0742・27・7633

問 岐阜・生活安全課 ●

☎ 0742・27・7634

宝くじの購入は、県内の売り場で

込書に必要事項を左記べ。6／30消印有効。  
第35回全国育樹祭

奈良県実行委員会  
(眞全国育樹祭推進室内)

☎ 0742・27・7476

FAX 0742・27・2130

✉ www.pref.nara.jp/dd\_aspx\_menuid=18324.htm



農業を始めたい人を募集します!  
農業への新規参入を支援する研修の参加者を募集します。7人程度。面接・事前体験(1週間)、事前研修(1ヶ月)による選考あり。産地実践研修は1年間(10月～)。

■ 郵送で応募用紙を6／1～7／2(必着)に左記へ。応募用紙は返信用封筒(90円切手貼付)を同封し左記あてに請求。ホームページからも入手可。

■ Eメールで氏名(ふりがな)・学校名・郵便番号・住所・携帯番号・メールアドレスを1週間前までに左記く。

■ 郵送で応募用紙を6／1～7／2(必着)に左記へ。応募用紙は返信用封筒(90円切手貼付)を同封し左記あてに請求。ホームページからも入手可。

## お知らせ

**危険物安全週間(6月5日～11日)**  
危険物の適正な取扱い・適正管理を!  
● 0742・27・8423

### 特定健診を受けましょう

糖尿病や高血圧などの生活習慣病の多くは、自覚症状のないままに進行し、脳卒中や心臓病などの命に関わる病気の発症につながります。特定健診は、こうした生活習慣病の早期発見につながる検査を行います。職場で健診を受けている人は他で特定健診を受ける必要はありませんが、40歳以上で受けない人は、かかりつけ医などで受診が可能です。必ず受診しましょう。

● 地上デジタル放送を視聴するためには、地デジ対応のテレビやチューナーなどの受信機のほかに、UHFアンテナの設置が必要です。

● 特定のチャンネルが見られなかったり、テレビ画面に「アナログ」と表示されれば、下記までご相談ください。

[ご相談・お問い合わせ先]

デジサボ奈良

(総務省テレビ受信者支援センター)

☎ 0742・90・2222

平日 9時～21時

土日祝 9時～18時



奈良  
県民医療マスコットキャラクター  
せんとくん

● 地上デジタル放送を視聴するためには、地デジ対応のテレビやチューナーなどの受信機のほかに、UHFアンテナの設置が必要です。

● 特定のチャンネルが見られなかったり、テレビ画面に「アナログ」と表示されれば、下記までご相談ください。

[ご相談・お問い合わせ先]

デジサボ奈良

(総務省テレビ受信者支援センター)

☎ 0742・90・2222

平日 9時～21時

土日祝 9時～18時

**農薬危害防止運動を実施します**  
(6月1日～9月30日)  
農薬の使用機会が増える時期です。事故を防ぐため、以下の点にご注意ください。

☎ 0742・27・8682

● 地上デジタル放送を視聴するためには、地デジ対応のテレビやチューナーなどの受信機のほかに、UHFアンテナの設置が必要です。

[ご相談・お問い合わせ先]

デジサボ奈良

(総務省テレビ受信者支援センター)

☎ 0742・90・2222

平日 9時～21時

土日祝 9時～18時

**県都市計画区域マスター・プラン、大和都市計画区域の線引きおよび用途地域に関する都市計画、並びに市街化調整区域における容積率等を変更しました**  
①県都市計画区域マスター・プラン(「大和都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」、「吉野三町都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」) ②大和都市計画区域における線引き(市街化区域と市街化調整区域との区分) ③用途地域 ④市街化調整区域における容積率等の変更について、5月10日付で告示しました。開発許可、建築確認申請手

**線引きの見直しにより、新たに市街化調整区域に編入された土地で、自己用の建築物の建築などを計画されている人へ**  
市街化調整区域は原則、建築物の建築等はできませんが、今回の見直しにより新たに市街化調整区域に編入された区域で、次にすべてに該当する場合は、自己の居住または業務の用に供する建築物の建築等を行うことができます。  
①市街化調整区域に編入された際、既に土地または土地の利用に関する権利を持つていること。  
②市街化調整区域への編入決定告示日から6か月以内に、県知事に届出を行うこと。  
③市街化調整区域への編入決定告示日から5年以内に、都市計画法に基づく開発許可を受けて開発行為を完了し、または建築許可を受けて建築工事を完了すること。

● 「児童虐待かな?」と思つたら  
☎ 0570・064・000  
(全国共通ダイヤル)  
あなたの連絡が子どもと親を救います。



○ 使用方法、注意事項を必ず守り、毒物・劇物の使用は特に注意しましょう。  
○ 事前に近隣住民等に知らせ、周囲の人や農作物等への飛散を防止しましょう。  
○ ペットボトル等他の容器に移し替えず、鍵のかかる冷暗所で保管しましょう。

○ 使用した農業名、使用日時、方法等を記録しましょう。  
○ 使用した農業名、使用日時、方法等を記録しましょう。  
● 関係図書は左記で閲覧できます。  
※④の図書のうち、奈良市、橿原市および生駒市は、各市建築担当課だけでの閲覧となります。

手続きなどは、すでに新しい都市計画等の規制が適用されていますので、ご注意ください。関係図書は左記で閲覧できます。  
※④の図書のうち、奈良市、橿原市および生駒市は、各市建築担当課だけでの閲覧となります。

**「奈良県暴力団排除条例」制定!**  
**(7月1日施行)**  
この条例は、県民が力を合わせて暴力団を排除し、安全で平穏な生活を確保することを目的です。

①学校等の周囲200mの区域内で暴力団事務所の新たな開設や運営を禁止。  
②事業者が暴力団に利益を与えることを禁止。  
③暴力団が事業者から利益を受けることを禁止。

①～③ 県都市計画室 ●  
☎ 0742・27・7520

④ 県建築課 ● (※参照)  
☎ 0742・27・7561

①～④ 関係市町村都市計画担当課

☎ 0742・23・0110 (代表)

④ 暴力団事務所に利用されることを知つて不動産契約をすることを禁止。  
なお①の違反者には懲役刑等の罰則が適用されます。

③ 暴力団が事業者から利益を受けることを禁止。  
④ 暴力団事務所に利用されることを知つて不動産契約をすることを禁止。  
なお①の違反者には懲役刑等の罰則が適用されます。

● 関係警察本部組織犯罪対策第二課  
☎ 0742・23・0110 (代表)

**学ぶ**

**第46回日本消化器病学会近畿支部市民公開講座「よくわかるおなかの病気のお話」**

国 6月25日(土) 12時30分～17時

国際会館 国際ホール(奈良市)

消化器専門医が食道・胃腸・肝臓・胆嚢・脾臍の病気をわかりやすく説明。おなかの病気やがんの診断・治療などの最先端の医療情報が満載。相談コーナーや展示有。申込不要。無料。

● 楽に受けられる内視鏡検査

● 早く見つけて、早く治そう消化管がん

● 防ぐ肝がん、治そう肝がん

● ここまで治せる肝・胆・脾がんの外科治療

● ここまで治せる肝・胆・脾がんの外科治療

● ここまで治せる肝・胆・脾がんの外科治療

● ここまで治せる肝・胆・脾がんの外科治療

URL [www.nara-hp.jp/](http://www.nara-hp.jp/)

☎ 0742・46・6001



# 楽しむ

## インターナショナルアートフェスティバル



時 6月19日(日) 13時～17時

所 川西文化会館(川西町)

県内の公立学校で英語を教える外国青年たちが各国の紹介や美術展、体験コーナー、バーフォーマンスなどをを行う国際交流イベント。無料。申込不要。

間 奈良県JET青年連絡協議会  
(県国際観光課内)

☎ 0742・27・8477  
FAX 0742・23・0620  
e iad-nara@mahorobane.jp

## 第21回長寿と健康の祭典 「奈良県健康マージャン交流大会」

時 6月23日(木) 9時30分～

所 奈良県社会福祉総合センター(橿原市)  
県内在住の60歳以上の人(アマチュアに限る)。68人。1人2000円。4回戦トータル

点数方式による個人戦。

申 ハガキで住所・氏名・生年月日・電話番号を「健康マージャンもくれん橿原教室内健

康マージャン交流大会係」(〒634-0812  
橿原市今井町3-35-5)へ。6/15締切。

問(財)健やか奈良支援財団  
☎ 0744-29-0120

## 夏休みキャンプ参加者募集



キヤンプで夏休みの思い出をつくりませんか。

①地域ふれあいキャンプ

時 8月5日(金)～8日(月)【3泊4日】

小学4年～18歳未満。20人。抽選。  
山間部での地域交流・農村体験・自然・歴史・文化を体感。参加費26000円。

所 十津川村・野迫川村

小学4年～18歳未満。20人。抽選。  
山間部での地域交流・農村体験・自然・歴史・文化を体感。参加費26000円。

所 奈良県商工観光館

史・文化を体感。参加費26000円。  
②わいわいサマーキャンプ11

時 8月5日(金)～7日(日)【2泊3日】

所 国立曾爾青少年自然の家(曾爾村)

小学4年～中学1年。30人。抽選。

自然の中で野外炊飯、アスレチック、キャンプファイヤーなどの野外活動。参加費6500円。

申 ハガキかFAX、Eメールでキャンプ名、住所・氏名(ふりがな)・保護者名・年齢・性別・電話番号・学校名・学年を左記へ。

①は6/30、②は7/8必着。

間 ①県青少年生涯学習課  
☎ 0742・27・8615

②奈良県青少年育成ボランティア協会  
(県青少年生涯学習課内)

☎ 0742・22・8717

## 伝統工芸なら・ふれあい体験

時 7月27日(水)～29日(金) 9時45分～16時

所 奈良県青少年生涯学習課内(宇陀市)

申 ①～④は予約可。  
③④は予約不要。

間 ①～④は予約不要。

申 電話で左記へ。①は1週間前まで、②は当

日まで予約可。  
③④は予約不要。

間 ①～④は予約不要。

# カルチャーガイド

## ～県の文化施設 催し案内～

民俗博物館・橿原考古学研究所附属博物館・美術館・吉城園は、65歳以上の方・外国人観光客は入館無料(特別展除く)。万葉文化館は外国人観光客は入館無料。入館は閉館30分前まで。

マークの見方	休館日	開館時間	所住所
	■	□	Eメール
	■	□	問い合わせ
	■	□	申し込み

記 記託児ルームあり  
(必ず事前に予約してください。1人500円)

### 文化会館

休月曜日 0742-22-0200 FAX 0742-22-8003  
奈良市登大路町6-2  
[www.pref.nara.jp/dd\\_aspx\\_menuid-1717.htm](http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1717.htm)

### なら燈花会プロムナードコンサート2011

指揮:横島勝人 二胡:チェンミン 奈良フィルハーモニー管弦楽団  
曲目:ベートーヴェン:交響曲第6番「田園」  
大河ドラマ「江」メインテーマほか



8月13日(土) 開演18:00

S席 3,000円 S席ペア 5,000円  
A席 2,000円 (全席指定)

### 民俗博物館

休月曜日 9:00~17:00  
0743-53-3171 0743-53-3173 大和郡山市矢田町545  
[www.pref.nara.jp/dd\\_aspx\\_menuid-1508.htm](http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1508.htm)

### 企画展 モノまんだらII～太鼓とカネ～

開催中～9月4日(日)

一般 200円 大・高 150円 中・小 70円

- 6/4(土)～7/24(日) 玄関ホール展 「新・県指定民俗文化財の紹介」
- 6/5(日) 13:30～ 企画展列品解説
- 6/19(日) 13:30～ 民俗映像上映会～大和のカネ～ 「東佐味の六斎念仏」「東安堵の六斎念仏」「八島の六斎念仏」



### 県立美術館

休月曜日 9:00~17:00  
0742-23-3968 テレホンサービス 0742-23-1700  
FAX 0742-22-7032 奈良市登大路町10-6  
[www.pref.nara.jp/dd\\_aspx\\_menuid-11842.htm](http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-11842.htm)

### 館蔵品展 安土桃山～江戸時代に生きた人々

#### —肖像画・風俗画・浮世絵—

安土桃山～江戸時代に生きた人々の肖像と、年中行事・遊楽などその時代の人々の生活のありさまを主題とした館蔵・寄託の肖像画・風俗画・浮世絵を展覧します。



6月4日(土)～7月3日(日)

一般 400円 大・高 250円 中・小 150円

- 教職員に引率された奈良県内の小・中・高校及びこれに準ずる学校の児童・生徒、身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方と付添の方1人、65歳以上の方、外国人観光客と付添の観光ボランティアガイドの方は無料
- 毎週土曜日は小・中・高校及びこれに準ずる学校の児童・生徒は無料
- ご希望の方にはボランティアによる展示解説があります

### 万葉文化館

休6/27(月)～7/2(土) 開10:00～17:30  
0744-54-1850 FAX 0744-54-1852  
明日香村飛鳥10 [www.manyo.jp/](http://www.manyo.jp/)

あんのみつまさ

### 安野光雅 日本のふるさと奈良

画家であり、絵本作家としても活躍中の安野光雅は、ここ10年以上にわたり、奈良にスケッチに訪っています。そのスケッチの拠点としてたびたび訪れた万葉文化館において、奈良シリーズの集大成ともいいくべき展覧会を開催します。安野が描いた明日香をはじめとする「日本のふるさと」奈良の風景をぜひご覧ください。

開催中～6月26日(日)

一般 800円 大・高 600円 中・小 300円

万葉講演会「大和の太陽信仰と古代祭祀」写真家 小川光三さん  
開往復ハガキで住所・氏名・電話番号を上記万葉文化館へ。先着400人。2名まで連名で申込み可能。

6月19日(日) 14:00～ 無料

### 橿原文化会館

休木曜日 0744-23-2771 FAX 0744-25-6801

橿原市北八木町3-65-5 [www4.kcn.ne.jp/~kashibun/](http://www4.kcn.ne.jp/~kashibun/)

### 施設のご案内

- 展示室(2階)  
絵画をはじめ、さまざまな芸術文化作品の展示会や発表会に。
- 会議室(3階・2室 各51人)  
研修会、説明会、各種サークルのイベントなどに。  
皆さまのご利用をお待ちしています。  
詳細は会館事務室にお問い合わせください。



### 橿原考古学研究所附属博物館

休6/6・13・14・20・27

開9:00～17:00 0744-24-1185 FAX 0744-24-1355

橿原市畠傍町50-2 [www.kashikoken.jp/museum/](http://www.kashikoken.jp/museum/)

### 春季特別展「弥生の里～くらしといのり～」

稻作を中心とした弥生時代の人々のくらしを展示。



開催中～6月12日(日)

一般 800(500)円 大・高 450(350)円 中・小 300(250)円  
( )は20人以上の団体料金

- 研究講座 6/5(日) 13:00～16:15 研究所講堂 聴講無料  
講師:金原正明さん(奈良教育大学)  
「稻作がもたらしたもの」  
講師:佐藤洋一郎さん(総合地球環境学研究所)  
「水田風景の復元—科学の目でみた水田—」
- 展示解説 6/5(日) 10:30～11:30 入館料必要

### 図書情報館

休月曜日 6/30 9:00～20:00  
0742-34-2111 FAX 0742-34-2777

開〒630-8135 奈良市大安寺西1-1000 [www.library.pref.nara.jp/](http://www.library.pref.nara.jp/)

はなしのうんてい

### 図書館寄席「花鹿乃芸亭」第1回申込み受付中

今年度も図書館寄席が始まります。出演:桂三弥、桂文鹿、桂梅團治

6月18日(土) 開演13:30(開場12:30)

1人 1,000円 \*1階交流ホール

開館ホームページ申込みフォームか往復ハガキ、FAX、Eメール  
[koen@library.pref.nara.jp]で住所・氏名・電話番号を上記図書情報館へ。来館、電話での申込みも可。1通2人まで(2人希望の場合はその旨明記)、先着200人。

### ビブリオバトル#3 申込み受付中

公立図書館初の競技スタイルの書評発表会。発表者でも観覧のみでも可。

6月25日(土) 13:30～15:30(開場13:00) 無料 \*2階メイントランセルホール

開館ホームページ申込みフォームか  
Eメール[wsts@library.pref.nara.jp]で、発表か観覧かを明記のうえ、住所・氏名・電話番号を上記図書情報館へ。

世界スマイル計画3～チャッピー岡本のカブリモノとダンボール家具展  
シリーズ3回目。全国ご当地カブリモノとダンボールインテリアを展示。期間中の土日には、オリジナルのカブリモノが作れるワークショップ(有料)も開催予定。

6月14日(火)～29日(水) 無料 \*2階メイントランセルホール

### 県民サロンコンサート(県庁舎東棟県民ホール)

開県文化・教育課 0742-27-8478

「5人が奏でる“大正琴 in 奈良”」出演:大正琴サウンド キュート

6月17日(金) 12:10～12:45 無料

# クイズ&プレゼント

○○○○に当てはまる文字を答えてください

Q 本県南部地域に再び活気を取り戻すため、実効的な取り組みを進めるための計画は?

**「奈良県○○○○計画」**

ヒントは4ページ

ハガキに答えと、住所、氏名、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取りあげてほしい話題・改善点)などを記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県庁報広聴課へ、ホームページ(www.pref.nara.jp/koho/kenmindowri/)からも6/1以降、応募できます。

締め切りは、  
**6月30日(消印有効)**

※応募は20歳以上の方に限らせていただきます。  
個人情報は、プレゼント発送以外には利用いたしません。

正解の中から抽選で、ハートランドビール(330ml×30本)を10名の方にプレゼント!  
(キリンビール(株)奈良支社提供 ☎0742-35-4711)

"緑の奈良には、緑が映える"  
しゃれたエメラルドグリーンのエンボス(浮き彫り)ボトルが印象的、アロマホップだけを使った麦芽100%ビール。

※飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。

4月号の答えは"コミュニティ"でした。応募総数659件。

## 県政テレビ番組

奈良テレビ

●県政フラッシュ 毎日21:54~22:00

県政の出来事を毎日ニュースでお届けします。

●奈良!そこが知りたい

「住みたくなる 住み続けられる 南部へ」



6月18日(土)21:00~21:30

[再 6/19 12:30~13:00]

◆6月26日(日)12:30 子ども向け番組スタート!

## 県政ラジオ番組

担当職員が県の事業をわかりやすく紹介!



●県政ほっとライン

FMハイロー(81.4MHz)

毎週月・水・金10:15~10:20

●県政HOTインフォメーション

ならどっとFM(78.4MHz)

毎週月・水・金11:15~11:20

■県庁報広聴課 ☎0742-27-8326

私の父、相馬正保(大阪大学医学部講師・医師)は十津川村の出身。私は大阪生まれの大坂育ち。しかし、何度も父の故郷を訪れており、弁護士として十津川の山林紛争事件を取り扱つたり、役場の依頼で「世相と法律」等と題して講演させていただいたりもした。

明治・大正時代の十津川村は、陸の孤島ともいわれ、交通の便はすこぶる悪く、材木を運ぶのにも筏を組んで川を新宮まで下るしか方法がなかった。危険も多かつたに違いない。もつとも、大正時代には、ポンポン船が往来し、人を運ぶようになっていた。また、江戸時代末期には、十津川郷士200人余りが京都に常駐し、御所の警備に当たっていた。とにかく、十津川は武勇を重んじるところであつたらしい。

そんな十津川村を大水害が襲つたのが明治23年。玉置吉野郡長が遭難死亡。600戸、約2500人の村民が止むなく北海道に移住し、新十津川を開村した。現在は町となり、人口約7500人。一方、母村の十津川村は、昭和20年当時、約1万人だった人口が、現在、約4100人と新十津川町より少くなり、過疎化を残念に思つて止まない。

そもそも、日本国発祥の地が奈良であつたといつても言い過ぎではない。奈良から、京都、東京へと日本の首都は移つたのである。遷都一二〇〇年を契機に、奈良が、そして、我が故郷十津川が更なる発展を遂げることを祈つて止まない。

一方で、県内女性も環境が整えば働きたいと考えている人が多数いるとの調査結果があります。平成21年度に奈良県が実施した「女性の就業等意識調査」では、現状では低い女性の就業率とは裏腹に、働きたいと回答した女性が全体の約8割を占めています。また、女性が働く上での不安や悩みとして「仕事と家庭の両立が難しいこと」がトップに挙げられています。

奈良県の女性の家事関連時間は4時間14分と全国で一番長く、男性の家事関連時間は、36分と女性に比べて非常に短いです。男性は仕事、女性は家庭を守るというように、性別で役割を分ける意識が残っているからなのでしょうか。

6月23日~29日は「男女共同参画週間」です。家事・育児は、女性だけが担うべきものではありません。近頃は、子育てに積極的に携わる男性をイクメンと呼び、そのパワ力が大変頼りにされているようです。

お互いが出来ることを無理なく活かしているか、この機会にライフスタイルを考えてみませんか。

# 「奈良善哉」

ふるさと  
奈良への  
便り



相馬 達雄  
(神戸奈良県人会会長)  
(相馬総合法律事務所所長・弁護士)

## 人権コーナー

毎月11日は「人権を確かめあう日」



### 今月のポスター



葛城市立豊麻小学校4年  
奥本 美由さん

●・県民だより奈良

第300号 平成23年6月1日発行 奈良県広報広報課  
〒630-8501 奈良市登大路町30番地 ☎0742-27-8326  
奈良県ホームページアドレス (www.pref.nara.jp/)  
デザイン 株式会社エイエイピー 印刷 株式会社天理時報社

## 広告

17.9 × 13.7cm

\*「県民だより奈良」は県内の各窓口にお届けしています。  
市町村窓口、県の施設、コンビニエンスストアにも配達しています。  
※点字と画による「県民だより奈良」も発行していますので、  
必要な方は県広報広報課へご連絡ください。

県では、経費削減のためこの紙面の印刷を廃止します。  
申込・お問い合わせは、大光電化株式会社(ローポン・ロード・コミュニケーションズ)まで。

## 広告

17.9 × 13.7cm

ご相談やお問い合わせは  
こちらへ

ご相談ならダイヤル

0742-27-1100  
FAX 0742-22-8653

奈良県庁 代表電話 0742-22-1100  
〒630-8501 奈良市登大路町30番地

\*FAXでの問い合わせは各掲載記事の問い合わせ先へ。FAX番号の記載がない場合は、  
県広報広報課 FAX 0742-22-6904で取り次ぎます。

